

Mizuho Bangkok Daily Market Report

MIZUHO

Dated of 2021/11/24

Forex

	Close	CHANGE
USD/THB	33.13	0.09
JPY/THB	0.2878	0.0002
USD/JPY	115.14	0.26
EUR/THB	37.27	0.14
EUR/USD	1.1248	0.0011
USD/CNH	6.391	0.000
SGD/THB	24.26	0.06
AUD/THB	23.95	0.08
USD/INR	74.42	0.02
USD Index	96.49	-0.06

Bond

	Close	CHANGE
5Y (THB)	1.224	0.025
10Y (THB)	1.966	0.027
5Y (USD)	1.339	0.022
10Y (USD)	1.665	0.041

Commodity

	Close	CHANGE
GOLD	1,783.8	-22.5
WTI (Oil)	78.50	1.75
Copper	9,710.5	-16.0

Stock

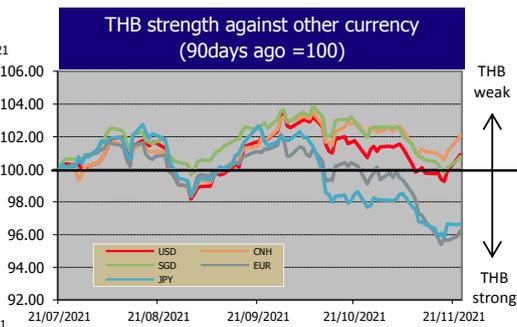
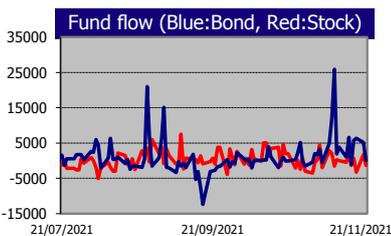
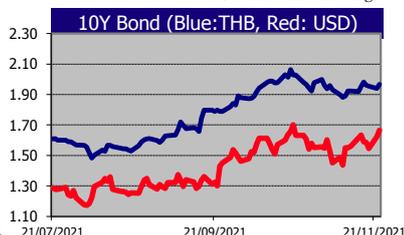
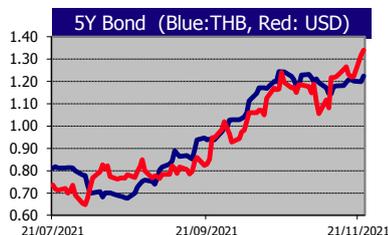
	Close	CHANGE
SET (TH)	1,646.42	-3.12
NIKKEI (JP)	29,774.11	0.00
DOW (US)	35,813.80	194.55
S&P500 (US)	4,690.70	7.76
SHCOMP (CN)	3,589.09	7.01
DAX (GER)	15,937.00	-178.69

Fund Flow (Overseas Investors)

	Close	CHANGE
Stock net flow	(1,338)	-3076.9
Bond net flow	17	-5099.6

*compared with previous day

(Source: Bloomberg)



Yesterday's market summary

●ドルパーツ

昨日のドルパーツは33パーツ近辺で取引開始。パウエルFRB議長再任が決まったことで米金融政策の方向性が変わらないことが確認された。加えてインフレに対応する旨の発言もあり、金融政策引締め前倒しが意識されるとドルパーツは約2週間ぶりのパーツ安水準へ上昇。海外時間、ドル高の流れは持続、中長期ゾーンの米債利回り上昇もあり、ドルパーツはしっかりと推移して33パーツ前半で終えた。

●ドル円その他

昨日のドル円は114円前半で取引開始。本邦休場で市場参加者が少ない中だったが、バイデン米大統領がパウエルFRB議長の再任を決定したため、2022年の利上げ予想が高まり、ドル円は約4年ぶりに115円台に到達。その後は達成感から114円半ばまで売られたが、海外時間は欧州の経済指標が予想を上回り、欧州債の利回り上昇主導で米債利回りも上昇。ドル円は金融政策の違いによる日米金利差拡大が一層意識される状況に115円台に戻して引けた。

Bangkok Dealer's Eye

この一週間のFRB高官による発言は、12月のFOMCでテーパリングのペースについて議論することのハードルを下げる結果となっています。テーパリングの実施が決まる前は、もし開始されれば一定ペースで債券買い入れ額を落としていく前提で2022年6月に減額が終了しその後のタイミングで利上げというシナリオを多くの市場参加者が描いていましたが、テーパリングのペースが加速された場合は利上げ時期が2022年6月以前になる可能性も出てきたため、足許金利市場や為替市場においてリプライシングがなされている最中となっています。11月と同様に12月にも各国の金融政策決定会合が控えているため、今後発表される経済指標を確認しながら各国の金融政策差に注目した相場展開が継続しそうです。そうなると、ドルパーツはまだドル買いが優勢ではないかと思えます。(塩谷)